

余剰から希望へ

～フードロス削減と子ども支援の可能性～

2025

9/27 sat.

14:00～17:00

会場

延岡市社会福祉センター 3階

大集会室

延岡市三ツ瀬町1丁目12-4

<https://nobesha.net/center/>

参加費

無料 ※事前申込不要 / 13:30 受付開始

全国に広がる子ども食堂。

子ども食堂の取り組みを、社会課題である「フードロス(余剰)」と結び付けることで、「環境負荷の軽減」や「子どもたちの栄養改善」、「地域コミュニティの活性化」など、持続可能な社会づくりに向けて、この延岡から一緒に考えていきましょう。

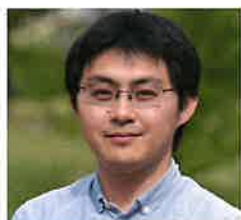
プログラム

14:00～ 開会、主催者からのご報告

14:10～ 延岡市長挨拶、これまでの取り組みに関する報告

14:40～ 基調講演 **藤田孝典 氏**

テーマ「貧困問題に取り組んできた実践者として見えてきたこと」



1982年生まれ。首都圏で生活困窮者支援を行うソーシャルワーカー。聖学院大学心理福祉学部客員教授。四国学院大学客員教授。NPO法人ほっとプラス理事。反貧困ネットワーク埼玉代表。厚生労働省社会保障審議会特別部会委員(2012年)。著書に『コロナ貧困』(毎日新聞出版2021)、『棄民世代』(SB新書2020)、『中高年ひきこもり』(扶桑社2019)、『貧困クライシス』(毎日新聞出版2017)、『続・下流老人』『下流老人』(毎日新聞出版2015・2016)、『貧困世代』(講談社2016)など多数。

15:30～ パネルディスカッション コーディネーター：藤田孝典 氏

パネリスト

○ 延岡市長 **三浦久知 氏**



1982年生まれ。早稲田大学大学院修了後、2007年、宮崎県庁入庁。2013年、延岡市役所入庁。子ども食堂の支援、子どもの貧困対策、虐待予防などに従事。2025年7月、第29代延岡市長に就任。

○ 九州医療科学大学 社会福祉学部准教授

日田 剛 氏

○ 子どもの支援の実践者

○ 九州医療科学大学学生



本シンポジウムは、令和7年度延岡市市民まちづくり活動支援事業の助成を受けています。